


第2弾 / よさの地域支えあい商品券の利用開始！

■ 利用期間
令和4年
9月30日まで

商品券が利用できる店舗は、町公式ホームページからチェック！



与謝野町役場
☎ 43-9000 (代表)

総務課 ☎ 43-9010
防災安全課 ☎ 43-9011
商工振興課 ☎ 43-9012
会計室 ☎ 43-9013
建設課 ☎ 43-9014
企画財政課 ☎ 43-9015
観光交流課 ☎ 43-9016

加悦庁舎
☎ 43-9001 (代表)

税務課 ☎ 43-9020
福祉課 ☎ 43-9021
保健課 ☎ 43-9022
農林課 ☎ 43-9023
子育て応援課 ☎ 43-9024
教育委員会 学校教育課 ☎ 43-9025
教育委員会 社会教育課 ☎ 43-9026
議会事務局 ☎ 43-9027
CATVセンター ☎ 43-9028

野田川庁舎
☎ 43-9002 (代表)

住民環境課 ☎ 43-9030
上下水道課 ☎ 43-9031

地域おこし協力隊通信 ⑥⑥

魅力化コーディネーター 長谷川 隊員 ☎ 43-9026 社会教育課

宮津天橋高校加悦谷学舎(以下、加悦谷)の魅力化コーディネーターとして活動している地域おこし協力隊の長谷川です。今年度も引き続き、コーディネーターとして関わらせていただくこととなりました。どうぞよろしくお願いたします。

新年度となりましたので、今年度目指していきたいことを宣言しようと思います。3月まで、加悦谷は、加悦谷高校(以下、加悦高)と加悦谷の生徒が混在していました。4月から、宮津天橋高校は、加悦高と宮津高校から名と文化と歴史を継承し、1年生から3年生全員が宮津天橋高校の

生徒として本格スタートをしていきます。これまで地域の方々からよく、「もう加悦高はなくなってしまうんでしょ」という声を聞きました。確かに、加悦高の名前はなくなりませんが、校舎はもちろん、一人ひとりの可能性を信じて、進路実現に向けて一歩を踏み出せる力を育てていきたいという教員の生徒に対する想いや、地域に貢献できる学校にしようという願いは引き継がれ、加悦高の雰囲気は校内にしっかりと残っています。さて、そんな学校の新たなスタートにおいて、コーディネーターの私は何をしていくかですが、校外で生徒と地域の

方々が出会う機会を増やすことを目指します。加悦谷のイメージや雰囲気を伝えるには、実際にそこで学んでいる生徒たちの姿を見ていただくことが一番です。いろいろなイメージや評判がありますが、与えられた命題に対して、自分たちなりに試行錯誤して達成していこうとする生徒たちばかりで、この生徒たちの良さを知ってもらいたいと考えています。そのため、昨年から立ち上がった「よさの高校生広報室@みらい」やボランティア活動をより促進させていただきます。新型コロナウイルスの拡大状況によって、活動の範



囲は何かと制限されてしまふことも多々あると思いますが、生徒たちに企画運営などを手伝ってほしい、一緒にやってほしい、ということがあれば、遠慮なくお声がけください。今年度も加悦谷をどうぞよろしくお願いたします。

お悔やみ (敬称略)

町内に配布している広報紙には掲載しています。

町内に配布している広報紙には掲載しています。

おめでとうございます (敬称略)

まちのうごき
令和4年2月末現在
人口 20,575人 (-39)
男 9,878人 (-16)
女 10,697人 (-23)
世帯数 8,978戸 (-6)
※括弧内は前月比

小学生、中学生が活躍中！

● 第39回京都ミニバスケットボール選手権大会(女子) 敢闘賞(4位)

与謝野ミニバスケットボールクラブ(女子チーム)

- | | | | | |
|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| ほりいしおん
堀井詩音さん(山田小6年) | いといまなみ
糸井愛実さん(岩瀬小6年) | うえやまみう
上山美海さん(石川小6年) | てらうち
寺内かれんさん(石川小5年) | よしのいちほ
吉野一帆さん(市場小3年) |
| やまなかみゆ
山中望夢さん(石川小6年) | きむらみのり
木村心愛さん(山田小6年) | むらたれい
村田麗さん(石川小5年) | ふくいとも
福井那さん(市場小5年) | いちだみさき
市田光咲さん(山田小3年) |
| みぞぐちか
溝口はる香さん(石川小6年) | よしだえな
吉田依愛さん(石川小6年) | てらうち
寺内いろはさん(石川小5年) | しまもとちか
嶋本知華さん(市場小4年) | うえだこあ
上田心愛さん(山田小3年) |



長島教育長(下段左から4番目)に結果報告に訪れた与謝野ミニバスケットボールクラブ(女子チーム)の皆さん

内の小学3年生から6年生までの15人が所属し、オール京都選抜に2人が選出されるなど、強豪として知られています。チームの強みを「チーム内で上手な子に追いつきたい、強くなりたいという競争心が芽生えていること」と嶋本美穂子監督は言います。

京都府内から33チームが参加し、見事敢闘賞(4位)という成績を納められ与謝野ミニバスケットボールクラブ(女子チーム)。女子チームには、町

大会では、順調にトーナメントを勝ち進み迎えた準決勝は、白熱する展開となり延長戦へ。残念ながら52対60で敗戦となりましたが、キャプテンの堀井さんは大会を振り返り「思ったプレーができないときでも、みんなで声をかけ合いながら直していった。新型コロナの影響で近畿大会が中止になったことは悔しいけれど、ここまでこれたことがうれしい」と話してくれました。

● 第35回全国男子中学生ウエイトリフティング競技選手権大会

男子67kg級 第4位

ながしま こうめい
長島 広明さん(江陽中1年)



母親の影響を受けウエイトリフティングを始めた長島さん。野球もやっていましたが、小学校6年からウエイトリフティング一本にしばらく練習に励んでいます。「1人競技なので、頑張った分だけ記録に表れるところが楽しい」と競技の魅力を話します。出場した67kg級の1年生は長島さん1人だけで

したが4位という結果に「初めての全国大会で緊張したけれど、新記録を出すことができてよかったです」と大会を振り返ります。今後は「全国1位をとり、国際大会でも活躍する選手になりたい」と力強く目標を話してくれました。

※ 児童・生徒の学年は、3月末時点のものです

※ この欄で紹介する出生とお悔やみは、2月16日から3月15日までの届け出分です。また、役場窓口で届出の際に希望された方のみを掲載しています。